

SPA8000電話アダプタの補足サービス設定

目的

補足サービスの設定は、ユーザの要件に応じてさまざまな発信者IDオプションを設定するために使用されます。このドキュメントでは、SPA8000のさまざまな補足サービス設定を変更する手順の概要を説明します。この記事で設定するすべての設定はオプションで、設定を有効または無効にするには[はい]を選択できます。

注：指定したサービスに加入していない場合、または指定したサービスを既にインターネットサービスプロバイダー(ISP)が提供している場合は、これらの機能をすべて無効にします。

該当するデバイス

- SPA8000

[Software Version]

- 6.1.12

補足サービスの設定

ステップ1：管理者としてWeb構成ユーティリティにログインし、[Basic] > [Voice] > [L1-L8]を選択します。[Line]ページが開きます。[Supplementary Service Settings]領域までスクロールします。

Info	System	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8
Admin Login									
SIP Settings									
Proxy and Registration									
Subscriber Information									
Supplementary Service Subscription									
Audio Configuration									
Call Forward Settings									
Cfwd All Dest:									
Cfwd No Ans Dest:									
Cfwd Busy Dest:									
Cfwd No Ans Delay:								20	
Selective Call Forward Settings									
Cfwd Sel1 Caller:									
Cfwd Sel2 Caller:									
Cfwd Sel3 Caller:									
Cfwd Sel4 Caller:									
Cfwd Sel5 Caller:									
Cfwd Sel6 Caller:									
Cfwd Sel7 Caller:									
Cfwd Sel8 Caller:									
Cfwd Last Caller:									
Block Last Caller:									
Cfwd Sel1 Dest:									
Cfwd Sel2 Dest:									
Cfwd Sel3 Dest:									
Cfwd Sel4 Dest:									
Cfwd Sel5 Dest:									
Cfwd Sel6 Dest:									
Cfwd Sel7 Dest:									
Cfwd Sel8 Dest:									
Cfwd Last Dest:									
Accept Last Caller:									
Supplementary Service Settings									
CW Setting:		yes							
Block ANC Setting:		no							
CID Setting:		yes							
Dist Ring Setting:		yes							
Block CID Setting:								no	
DND Setting:								no	
CWCID Setting:								yes	
Message Waiting:								no	

注：行の名前はLnで、nは行番号です。管理者は、ステップ1で設定する行を選択する必要があります。

Supplementary Service Settings									
CW Setting:		yes							
Block ANC Setting:		no							
CID Setting:		yes							
Dist Ring Setting:		yes							
Block CID Setting:								no	
DND Setting:								no	
CWCID Setting:								yes	
Message Waiting:								no	

ステップ2:[CW Setting]ドロップダウンリストから、コールウェイティングオプションに割り当てるステータスを選択します。コールウェイティングは、別のアクティビティの実行中にコールを保留にするために使用されます。

ステップ3:[Block CID Setting]ドロップダウンリストから、ブロック発信者IDオプションに割り当てるステータスを選択します。この機能は、すべての発信コールの発信者IDをブロックします。

ステップ4:[Block ANC Setting]ドロップダウンリストから、ブロック匿名コールに割り当てるステータスを選択します。この機能は、ユーザが発信者IDを持たないコールを受信した場合に使用されます。この場合、デバイスはコールをブロックします。

ステップ5:[DND設定(DND Setting)]ドロップダウンリストから、サイレント(DND)に割り当てるステータスを選択します。この機能は、ユーザが着信コールの音で邪魔されたくない場合に使用されます。したがって、ユーザが電話に応答したい場合に、電話による呼出音を除

去し、ユーザに目視信号を送信します。

ステップ6:[CID Setting]ドロップダウンリストから、発信者ID生成に割り当てるステータスを選択します。この機能は、コールにIDを割り当てます。

ステップ7:[CWCID Setting]ドロップダウンリストから、コールウェイティング発信者ID生成に割り当てるステータスを選択します。この機能は、待機中のコールに発信者IDを割り当てます。

ステップ8:[Dist Ring Setting]ドロップダウンリストから、固有呼び出し音に割り当てるステータスを選択します。この機能は、同じ電話機に異なる番号を設定し、異なる機能に異なる呼び出し音を与える場合に使用します。

注：SPA8000の固有呼び出し音の設定を行うには、「SPA8000電話アダプタの固有呼び出し音の設定」の項の手順に従います。

ステップ9:[Message Waiting]ドロップダウンリストから、待機メッセージに割り当てるステータスを選択します。IP Phoneでボイスメール通知を受信すると、メッセージ受信パラメータが更新されます。

注：メッセージ待機インジケータは、管理者がユーザの読み取りを待機しているメッセージがあることを視覚的に警告するために使用されます。フラグを手動で変更して、フラグをクリアまたは設定できます。ステップ9で[yes]を選択すると、スタットートーンとVMWI信号がアクティブになります。これは長期メモリに保存され、リブートまたは電源の再投入後も存続します。デフォルトではnoとして選択されています。

ステップ10:[Submit All Changes]をクリックして、設定を保存します。